

## 横浜港における新型コロナウイルス感染症対応訓練について

横浜港では、9月18日に国土交通省により公表されたクルーズ再開に向けたガイドライン等に基づき、クルーズ船内で感染者が発生した場合の訓練を実施します。

今回の訓練は、横浜・神戸トライアルクルーズ中に感染者が発生した想定で、情報伝達及びターミナルでの下船について船会社と合同で実施します。

横浜港では、今後も乗客はもちろん市民、港湾関係者等の皆さまの安全、安心を第一に、国・県等の関係機関、船会社等と連携しながらクルーズの再開に向けて準備を進めていきます。

### 1 訓練概要

#### (1) 想定シナリオ【平日業務時間内。東京湾外航行中。次港は横浜港】

- ア 二人部屋の2名（高齢の夫妻）が体調をくずし、船内でウイルス検査を実施。
- イ 両名共に陽性。
- ウ 他に濃厚接触者2名の存在を確認。2名にウイルス検査を実施。結果は陰性。

#### (2) 訓練内容

##### ア 情報伝達訓練

船内でのクルーズの受入に関する関係者への情報伝達訓練を実施し、役割に応じたロールプレイを実施。

##### イ 下船訓練

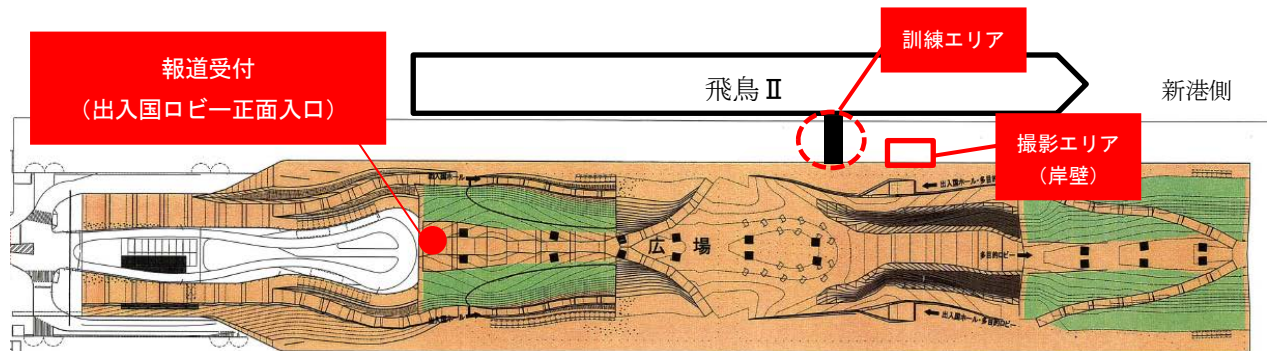
港湾局、船会社が中心となり、感染者の下船から搬送までの動線を確認。

### 2 下船訓練

日時：10月21日（水）16：00～17：30（飛鳥Ⅱトライアルクルーズ帰港時に実施）

※感染者の下船・搬送は、16：00から10分程度を予定しています。

場所：大さん橋国際客船ターミナル



山下側

### 3 取材申し込み

当日の取材を希望される方は、別添「取材申込書」に必要事項を記入の上、FAXにて担当あて送信してください。（下船訓練時は、ブルーシート等による下船者のプライバシー保護訓練も行いますので、ご了承ください）

お問合せ先

横浜市港湾局客船事業推進課長 岸本 弘之 Tel 045-671-7237

# 「横浜港における新型コロナウイルス感染症対応訓練」取材申込書

取材を希望される方は、以下に御記載の上、期限までに下記提出先にFAXにて御提出ください。

ふりがな	
代表者氏名	(姓) (名)
同行者氏名(全員分)	
御社名	
媒体名	
代表者役職名	
代表者連絡先(電話番号)	
FAX	
緊急連絡先(携帯電話)	
持込予定機材	スチールカメラ 台 / ムービーカメラ 台 / その他( ) 台
<b>【注意事項】</b> ・御来場の際は本状と顔写真入りの身分証明書(全員分)をお持ちください。 ・囲み取材の場は設けません。ご了承ください。	

**上記を記載の上、FAXにてお申込みください。**  
**提出期限: 令和2年10月21日 正午 厳守**  
**提出先: 【FAX】045-201-8983**

**【申込・問合せ】**

横浜市港湾局客船事業推進課  
村木、龍、駒井

電話: 045-671-7272

FAX: 045-201-8983